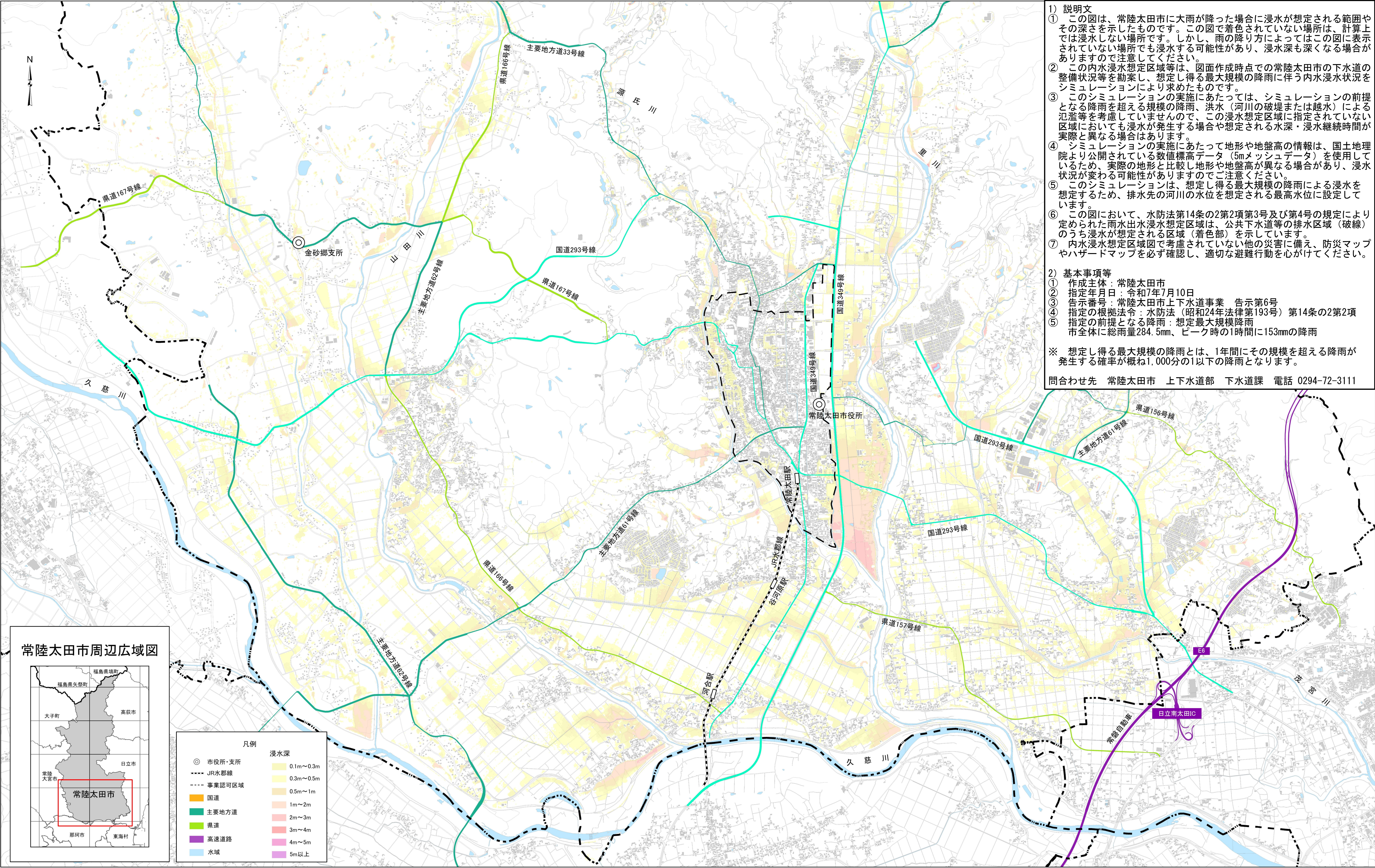


内水浸水想定区域図（想定最大規模降雨）

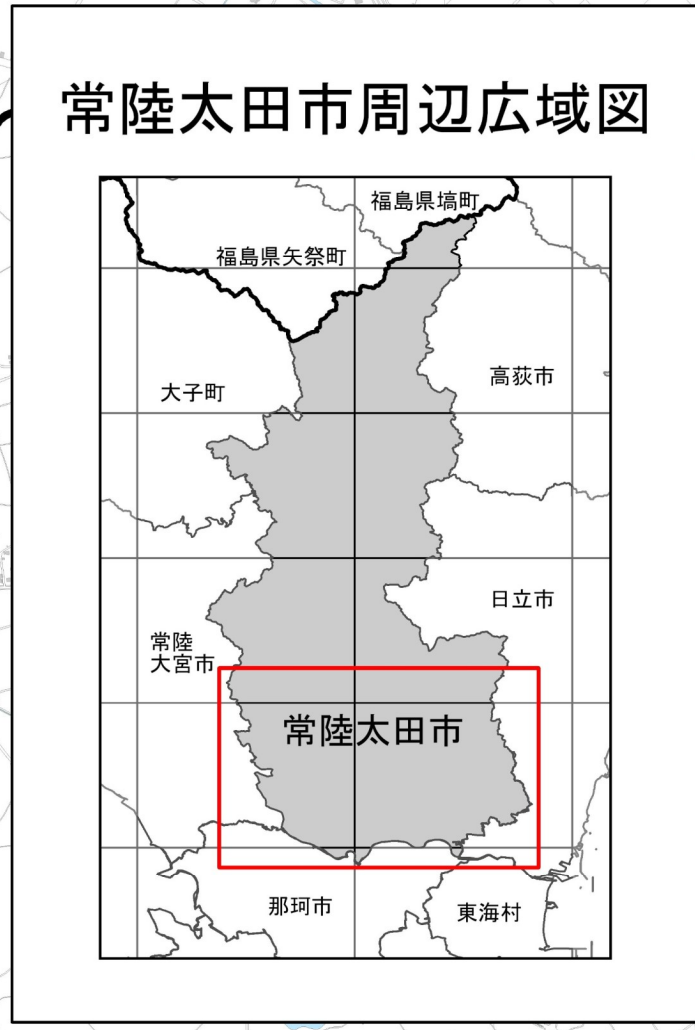


1) 説明文
① この図は、常陸太田市に大雨が降った場合に浸水が想定される範囲やその深さを示したものです。この図で着色されていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によってはこの図に表示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。
② この内水浸水想定区域等は、図面作成時点での常陸太田市の下水道の整備状況等を勘案し、想定し得る最大規模の降雨に伴う内水浸水状況をシミュレーションにより求めたものです。
③ このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深・浸水継続時間が実際と異なる場合があります。
④ シミュレーションの実施にあたって地形や地盤高の情報は、国土地理院より公開されている数値標高データ（5mメッシュデータ）を使用しているため、実際の地形と比較し地形や地盤高が異なる場合があります、浸水状況が変わる可能性がありますのでご注意ください。
⑤ このシミュレーションは、想定し得る最大規模の降雨による浸水を想定するため、排水先の河川の水位を想定される最高水位に設定しています。
⑥ この図において、水防法第14条の2第2項第3号及び第4号の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道等の排水区域（破線）のうち浸水が想定される区域（着色部）を示しています。
⑦ 内水浸水想定区域図で考慮されていない他の災害に備え、防災マップやハザードマップを必ず確認し、適切な避難行動を心がけてください。

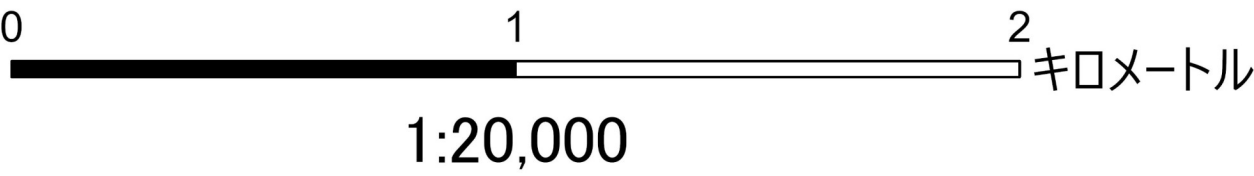
2) 基本事項等
① 作成主体：常陸太田市
② 指定年月日：令和7年7月10日
③ 告示番号：常陸太田市上下水道事業 告示第6号
④ 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
⑤ 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨
市全体に総雨量284.5mm、ピーク時の1時間に153mmの降雨

※ 想定し得る最大規模の降雨とは、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が概ね1,000分の1以下の降雨となります。

問合わせ先 常陸太田市 上下水道部 下水道課 電話 0294-72-3111



凡例	
◎ 市役所・支所	浸水深
--- JR水郡線	0.1m～0.3m
--- 事業認可区域	0.3m～0.5m
国道	0.5m～1m
主要地方道	1m～2m
県道	2m～3m
高速道路	3m～4m
水域	4m～5m
	5m以上



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）を使用した。
【測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 7JHs 196】
背景図は数値地図（国土基本情報）を拡大して使用しているため、位置精度は基図に準じた。